

【祝 叙勲】

平成 21 年度秋の叙勲受章者

旭日雙光章 池田正夫氏(38 回生) 関東支部

瑞宝雙光章 片山 實氏(38 回生) 山口支部

謹んでお祝い申し上げます。

平成 21 年秋の叙勲に際して



関東支部千葉県 池田正夫(38 回生)

平成 21 年秋の叙勲に際し、保健衛生の功績により旭日雙光章を賜りました。

叙勲基準が平成 15 年改正以来過去に多くの学友が受章される勲章は瑞宝章ですが、私の場合は元社団法人日本放射線技師会常務理事の経歴で旭日雙光章を賜りました。中村實会長、学友の熊谷和正会長のもとで学術教育、編集出版、会計等 20 年間従事させていただきました。

昭和 26 年制定された技師法は日進月歩の時代に追従できず、特に医用画像検査部門では放射線技師の法律違反騒ぎもあり、診療放射線技師業務の拡大合法化をめざして都道府県技師会の協力を得て全国統一講習会を開催して技師法改正にこぎつけました。

私の資格免許は昭和 38 年 3 月レ専校を卒業してエックス線技師免許証、同年第 1 種放射線取扱主任者免状、放射線技師法改正により昭和 44 年 7 月診療放射線技師免許証。

技師養成年限は 2 年から 3 年、4 年となり、技師不足から技師過剰の時代となりました。

私は良い時代に良き学友に恵まれて資格免許を生かして医療に従事することができました。

皇居に参内して天皇陛下に拝謁した 11 月 11 日叙勲受章式典会場で、瑞宝雙光章を^{はいよう}佩用した同期の片山實氏と受章の慶びを分かち合いました。

以上

* 通巻 194 号 2010 年 1 月 10 日発行 (H21 - No.4) より